

県境不法投棄現場環境再生・県民ワークショップの概要

1 開催日時・場所

①八戸会場

- ・平成20年9月7日（日）13時30分～16時30分（3時間）
- ・八戸市福祉公民館 大会議室

②青森会場

- ・平成20年9月15日（月・祝日）13時30分～16時30分（3時間）
- ・青森県観光物産館アスパム 5F「あすなる」

2 参加者数

- ①八戸会場 14名
- ②青森会場 14名

3 編成

1会場：4～5人×3グループ＋ファシリテーター（進行役）1名

4 ファシリテーター

- ①上野 茂樹（NPO推進青森会議理事）
- ②小笠原秀樹（ " ）
- ③堤 静子（ " ）

5 参加者への事前配布資料

- ①パンフレット「環境再生に向けた取り組み」
- ②DVD「県境不法投棄現場の環境再生に向けて（H18.3作成）」
- ③県境不法投棄現場についての参考資料
（位置図、アクセス、周辺気象データ、
現場の地形・航空写真（不法投棄前、不法投棄後）、原地形イメージ図）
- ④不法投棄現場の四季（春夏秋冬の写真）
- ⑤各種県民意向調査等の結果
 - ・青森・岩手県境不法投棄現場の環境再生に関する県民意向調査結果（青森県実施）
 - ・県境再生総合啓発プログラム事業アンケート結果（青森県実施）
 - ・北海道大学調査結果
 - ・八戸工業大学調査結果
 - ・田子町意見集約結果

6 大まかな流れ

①13:30～14:00（30分） 導入（県、部会委員）

- ・青森・岩手県境不法投棄事案の概要（県）
- ・環境再生計画策定における県民ワークショップの役割について（県）…別紙1
- ・県境不法投棄現場の環境再生に向けた3つのステップ…別紙2
（9/7・小田委員、9/15・佐々木部会長）
- ・事前に行われたアンケート調査に関する補足説明（石井委員）

②14:00～16:00（120分） 導入（ファシリテーター）、討議

- ・ワークショップとは？（ファシリテーター）
- ・概ね前半は自然の方向性について、後半は生活関連、教育・文化・交流、経済活動の3つの方向性について討議

③16:00～16:30（30分） 各グループからの発表・全体意見交換

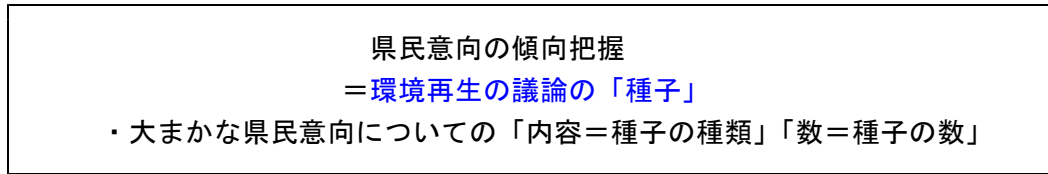
- ・自然の方向性についてそれぞれ発表
- ・全体意見交換
- ・生活関連、教育・文化・交流、経済活動の3つの方向性についてそれぞれ発表
- ・全体意見交換
- ・ファシリテーター・コメント

7 結果のまとめ

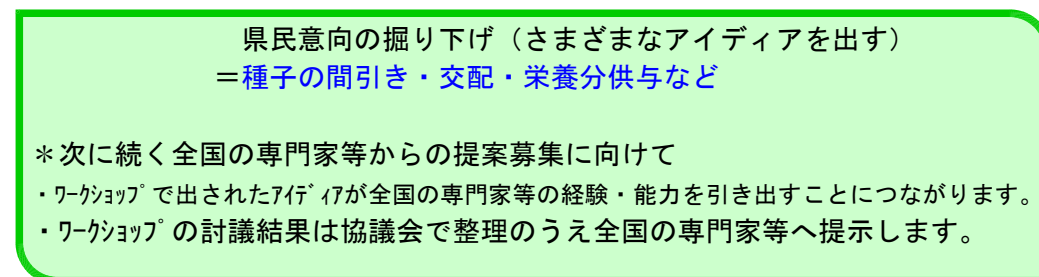
…資料7-2

環境再生計画策定における県民ワークショップの役割について

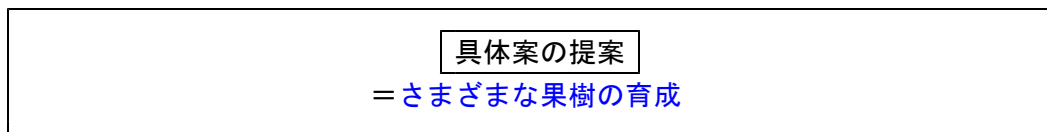
- ①県インターネット調査、県境再生総合啓発プログラム事業アンケート、北海道大学調査、八戸工業大学調査、田子町意見集約（H20. 3～8）



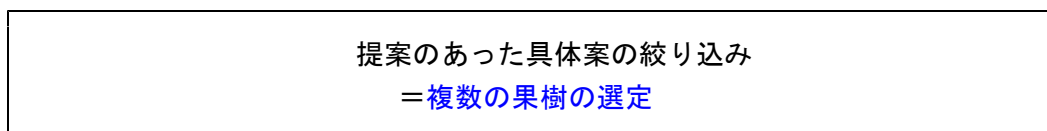
- ②県民ワークショップ（H20. 9）



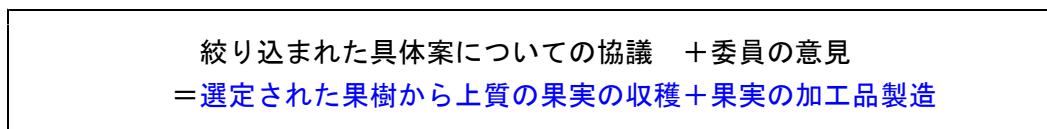
- ③全国の専門家等からの提案募集（H20. 10～12）



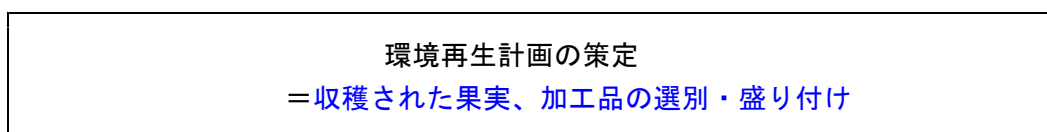
- ④県境不法投棄現場原状回復対策推進協議会 環境再生提案・審査部会（H21. 1）



- ⑤県境不法投棄現場原状回復対策推進協議会（H21. 2）



- ⑥県（H21. 秋）



県境不法投棄現場の環境再生に向けた3つのステップ

—
(マイナス)

STEP 1 : 廃棄物の撤去 (マイナスからゼロへの取り組み)

国の特別措置法に基づき、現場の不法投棄産業廃棄物に起因する生活環境の保全上の支障 (公共の水域、地下水の汚染、廃棄物の飛散流出など) の除去を行う。

0
(ゼロ)

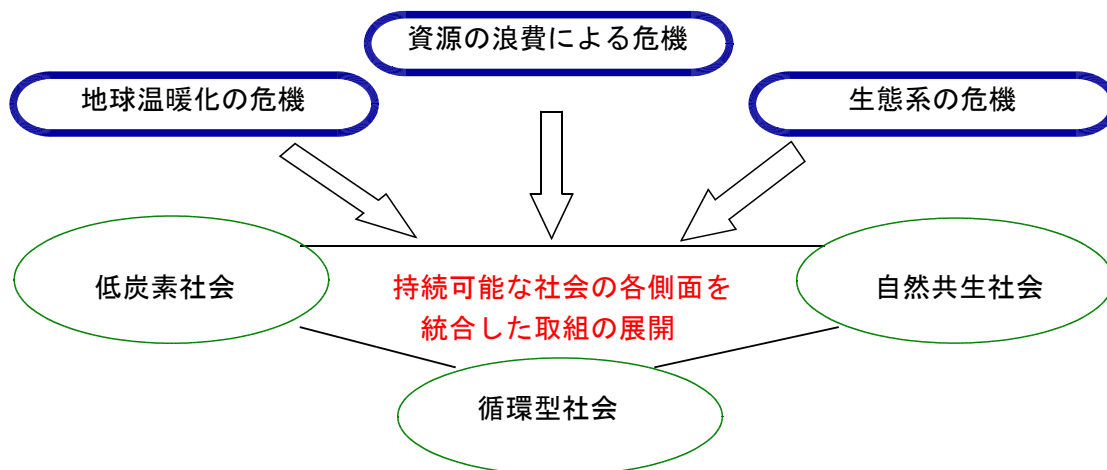
STEP 2 : 廃棄物の撤去完了 (ゼロ) (参照 : 原地形イメージ図)

STEP 3 : 現場の環境再生 (ゼロからプラスへの取り組み)

【環境再生を検討するにあたっての視点】

～前提として～

○持続可能な社会形成の視点 (地球規模での環境問題の現状と課題への認識)



○県境不法投棄現場の修復には、多額な税金を投入していることから、本事案で積み重ねられてきた教訓、経験、知恵、技術を継承し、将来に、また全国にも活かしていく視点

○県財政が極めて厳しい状況にあること



○現場の環境を適正に管理することを視野に入れながら、何らかの付加価値を与えていく視点

○ハード面、ソフト面の総合的な地域づくりという視点



～ワークショップでの検討の主な方向性～

○STEP 2 (ゼロ) の自然→住民ニーズに基づいた地域づくりに活かしていく自然

○地域づくりを次の3つの方向から検討する

- ・生活関連 (新エネルギーなどインフラ整備など) の場として活用する
- ・教育・文化・交流の場として活用する
- ・経済活動 (産業活動) の場として活用する

+
(プラス)

○八戸会場



○青森会場



